

【東北エプソン健康経営戦略マップ】

2026年10月1日
東北エプソン株式会社

基本的な考え方

こころとからだ健康でいきいきと働き続けられるために、『自律的健康管理』ができるよう支援、活動を展開する。
この活動を通して、企業価値向上に貢献することを目指す。
自律的健康管理とは、
私たち一人ひとりが自分の健康状態を把握し、信頼できる情報を正しく選び、判断し、活用する力を高めながら、主体的に生活習慣やこころとからだを整えていくこと

健康投資(施策)

健康投資効果

施策の取組状況

KPI

KGI

2030年度目標

健康経営の 推進方針

経営方針

《取組みの関係性》 《具体的な取組み》

自分の健康を知る

健康関連調査の実施

回答率・各結果

測定会の実施

体組成・転倒リスク 等

実施率

セルフチェックの実施

睡眠・ストレス対応傾向・疲労 等

実施率

行動を選ぶ・判断する

教育・研修会の実施

ヘルスリテラシー・ストレス対応・階層別 等

実施率・理解度

健康に関する情報提供

運動・食事・睡眠・疲労 等

実施率

活用・実践する

体験型プログラムの実施

睡眠・運動・女性の健康 等

実施率・満足度

個別支援の実施

実施率

自律的健康管理が
できている

ヘルスリテラシーの向上

ヘルスリテラシー尺度 3.8以上※1

健康的な生活習慣行動の
増加

健康的な生活習慣行動7つの実践数
4.9個以上

ストレス対応力の向上

6つのストレスコピングのうち4つ以上ある人※2
70%以上

こころとからだ健康で
いきいきと働き続けられる

コンディションが整い、
本来の力を発揮している

プレゼンティーズム A判定の継続 ※3

脳・心臓疾患リスクの低い
健康状態を維持している

脳・心臓疾患新規発症者割合
1.10%以下継続

レジリエンス力を
備えている

獲得的要因の平均3.37以上※4

「グループすべての働く人の
健康が最重要」の考えの下

働く人と会社が一体となり、
いきいきと楽しく働くこと
ができる職場環境をつくり、
こころとからだの健康づく
りに取り組みます。

そして、すべての働く人が活
力ある職場で躍動し、世の
中に驚きと感動をもたらす
成果を生み出し、より良い
社会の実現を目指します。

ENGINEERED
FUTURE 2035
の 実現

【活動基盤】

産業医・看護職・産業カウンセラー等の配置
健康保険組合との協働、健康管理支援システムの活用、社外分析機関の活用

※1:測定方法:CCHL
※2:測定方法:BSCP

※3:測定方法:Wfun
A判定とは問題なし50%以上かつ
中等度と重度20%以下かつ重度10%以下
※4:測定方法:二次元レジリエンス尺度

※遵法実施項目は本マップには記載しない